

## RobecoSAM 社の「Sustainability Yearbook 2017」

### “Yearbook Member” に2年連続で選定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷和朗）は、社会的責任投資における代表的な調査会社であるRobecoSAM 社 が、経済・環境・社会の側面における取り組みや情報開示に優れた企業を選定する「Sustainability Yearbook 2017<sup>\*</sup>」の“Yearbook Member” に2年連続で選定・掲載されましたのでお知らせします。

RobecoSAM 社は、全世界で60業種、2,473の企業を対象に、上位15%の企業を「The Sustainability Yearbook 2017」に選定、466社（うち日本企業53社）が掲載されています。この中で、機械セクター（Machinery and Electrical Equipment）では、候補群104社より、“Sustainability leaders 2017”として16社が選定されました。これら16社のうち、アジア企業は3社であり、日本からは2社が選定されました。

当社は、「独創的なモーションコントロール技術で移動・生活空間に安全・安心・快適を提供する」を企業理念に、人々の暮らしを支える社会基盤を構築する重要な製品を提供しています。2016年9月には、S&P Dow Jones Indices 社とRobecoSAM 社が提供するSRI指標である「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)」の「World Index」にも初選定されるなど、ESG（環境・社会・ガバナンス）情報の発信強化に取り組んでいます。この度の選定についても、当社の一連の活動が高く評価されたものと認識しています。

今後もグローバルな諸課題の解決に向けてCSR活動に取り組み、社会的責任を果たすとともに、持続的な企業価値の向上を追求してまいります。

以上

※Sustainability Yearbookウェブサイトへのリンク  
<http://yearbook.robecosam.com/>